

【COVID-19 感染症における産科からのお知らせ】

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大・蔓延が続く社会情勢を鑑みて、ご出産される方やご家族の健康を守ることを優先し、2020年5月から分娩時の立ち会いを中止させていただいてきましたが、2022年7月1日から一定条件下にて立ち会い分娩を再開しました。2024年10月15日からは、ご出産時に立ち会いを希望される皆様を対象に、立ち会い分娩の範囲を拡大します。ご希望の方は外来でお申し出ください。

*陣痛室・分娩室での立ち会い

陣痛室から立ち会いができます。

立ち会いできる方：夫（パートナー）1名のみに限ります。

*LDR室での立ち会い

立ち会いできる方：2名まで可能です。

〔夫（パートナー）・実父母・義父母・姉妹・子（18歳以上に限る）〕

- ・マタニティクラス（周産期指導）についても再開します。ソーシャルディスタンスと通気確保したお部屋で行います。ご家族の方も同席いただけますが、マスクの着用をお願いします。
- ・破水や陣痛などで入院される際に、唾液による抗原検査を実施しておりましたが、2023年5月8日からは、発熱など症状のある方を除いて検査は実施しません。また、定時入院（予定された帝王切開や管理入院）の際に入院前日に実施していたPCR検査も、2023年5月8日からは終了します。

【入院中にご留意いただきたいこととご面会について】

- ・入院中は不織布マスクの着用をお願いします。病院からはマスクをお渡ししておりませんのでご持参ください。
- ・産科病棟でのご面会を2023年5月8日から再開します。夫（パートナー）、ご出産される方のご両親、夫（パートナー）のご両親を対象とし、同室中の赤ちゃんとの面会も可能です。病院全体の決まりに則り、1日2名15分までとさせていただきます（感染拡大状況に合わせ変更となる場合があります）。面会される方は、不織布マスクの着用をお願いします。